

大分大学医学部及び医学系研究科に合格された皆様

—各種感染症予防のためのワクチン接種または抗体保有状況の調査について—

大分大学保健管理センター

合格おめでとうございます。

合格された皆様におかれましては、入学後、各々の目標達成を目指して勉学に励まれ、卒業後は、社会のニーズに応える優秀な人材として貢献されることを期待しています。

医療系学部の特徴として、学生時代から、学内外の医療機関および各施設で直接患者さんに接する実習に参加することは、教育上、非常に重要な役割を占めています。その際、自分自身を各種感染症から守らなければならないのと同時に、患者さんに対して感染症を拡げてしまうようなことがあってはなりません。特に免疫機能が低下している患者さんの場合には、その方の生命の危機をもたらす可能性があります。また、最近は実習先の医療機関や施設から各種感染症に対する抗体の有無の報告を求められる場合もあり、実際に大分大学では7～8月に医療機関での実習が組まれておりその際に必要となります。

以上のことから、入学後、安心して実習に参加し、かつ教育効果を上げるため、入学までに麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎、B型肝炎において、資料1を参考に、各種感染症におけるワクチン接種または抗体保有調査書（以下、調査書）に、医療機関にて必要事項を記入していただいた上、ご提出ください。なお、副作用などの関係で医師より接種困難（ワクチン接種の不適合者）と判断された場合は接種を控え、その理由を調査書の欄外に記載してください。

ウイルス抗体価検査及びワクチン接種に要する費用については、学生の皆様の個人負担となりますのでご了解ください。

【提出期限】

- ・ 入学後の新入生オリエンテーション時に、途中経過でも良いので必ず提出してください。

【提出書類】

- ・ 「各種感染症におけるワクチン接種または抗体保有調査書」
- ・ 母子手帳などの予防接種記録がわかるページのコピー（コピー用紙はA4サイズで統一し右上に氏名を記入ください。該当する接種日にマーカーを引き、調査書と一緒に左上をホッチキス留めしてください。）

【注意事項】

- ・ 抗体検査やワクチン接種は時間を要しますので、医療機関には早めに受診するようにしてください。
- ・ 麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎のワクチンについては、可能な限り入学前に接種を完了してください。B型肝炎については、検査のみ実施していただき、ワクチン接種は入学後に大学にて実施いたします。

※入学までに麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎ワクチンの接種が間に合わなかった場合は、入学後、保健管理センターよりご案内しますが、実習において配慮が必要な可能性もあります。

- ・ 大分大学医学部を卒業予定の方または既卒の方は、在学中に確認していますので、「大分大学医学部既卒生用申請フォーム」から問い合わせてください。

本件につきましてお問い合わせがありましたら、下記までご連絡ください。

またよくあるご質問についてQ&Aとしてまとめておりますので、

QRコードからご参照ください。



医療機関にて別紙調査書を記載していただいでください。

医療機関には本用紙と調査書、母子手帳などを持参してください。

1. B型肝炎について

- ・ 全員医療機関にて、HBs 抗原・HBs 抗体検査を受けてください。接種歴がある方は、日付も記載していただいでください。ワクチン接種については入学後にご案内します。

2. 麻疹・風疹・水痘・おたふくかぜについて

- ・ 入学までに、図 1 フローチャートに沿って対応してください。
- ・ MR ワクチンは麻疹風疹混合ワクチンのことです。MR ワクチンを 1 回受けている場合、麻疹と風疹のワクチンをそれぞれ 1 回受けていることになります。
- ・ 母子手帳を紛失し予防接種の記録が不明な場合は、図 1 フローチャートの C または D にて対応してください。

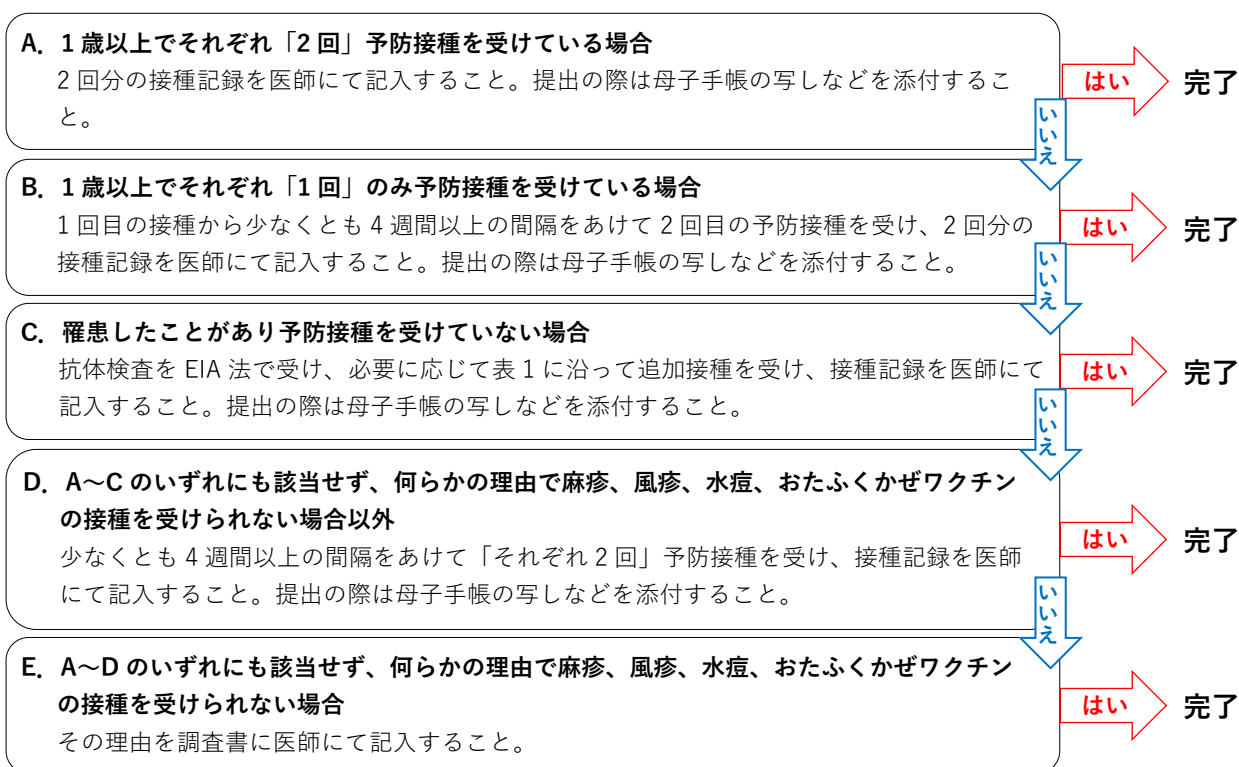


図 1 フローチャート

表 1 抗体価を測定した際の判定基準とワクチン接種回数について

疾患名など	検査方法	あと 2 回の 予防接種が必要	あと 1 回の 予防接種が必要	今すぐの 予防接種は不要
麻 疹	EIA (IgG)	2.0 未満	2.0 以上 16 未満	16.0 以上
風 疹	EIA (IgG)	2.0 未満	2.0 以上 8 未満	8.0 以上
水 痘	EIA (IgG)	2.0 未満	2.0 以上 4.0 未満	4.0 以上
流行性耳下腺炎 おたふくかぜ	EIA (IgG)	2.0 未満	2 以上 4.0 未満	4.0 以上

※本学における基準